

[表紙デザイン] 原田正則さん『リンゴ園』



Society of Human Well-Being 2025

第25回 人間福祉学会

人間福祉を食・栄養の面から考える

2025年

12月14日 日 中部学院大学 各務原キャンパス 岐阜県各務原市那加甥田町 30-1 TEL 058-375-3600

対面参加:申込不要

オンライン参加:事前申し込みQRコードから



「大会長」大森正英(中部学院大学教授)

催〕人間福祉学会 「共 催〕中部学院大学・中部学院大学短期大学部

後援:岐阜大学・岐阜県・岐阜県教育委員会・関市・関市教育委員会・各務原市・各務原市教育委員会・社会福祉法人岐阜県社会 福祉協議会・社会福祉法人岐阜市社会福祉協議会・社会福祉法人関市社会福祉協議会・社会福祉法人各務原市社会福祉協議会・一 般社団法人岐阜県社会福祉士会・公益社団法人岐阜県理学療法士会・一般社団法人岐阜県作業療法士会・一般社団法人岐阜県介護 福祉士会・公益社団法人岐阜県看護協会・一般社団法人岐阜県障害者スポーツ協会(予定・順不同)



人間福祉を食・栄養の面から考える

現在の日本は全人口に対する高齢者の割合が30%に迫り、超高齢社会と言われる時代になっています。マスメディアは超高齢社会の困難さ、見通しの暗さなどについて紋切型の報道を繰り返しています。しかし、データをよく見ると、全高齢者の7割以上は「元気な高齢者」であり、要介護者は約16%ほどであること、その間に「虚弱な高齢者」と呼ばれる約12%の人たちがいて、この人たちは適切な対処がなされれば「元気な高齢者」に戻れる可能性が高いことなどは滅多に報道されません。そもそも高齢者が要介護になる要因は5割以上が栄養不足に起因する体力低下であることが示されています。これは高齢になったら食事量、特に動物性蛋白質の摂取を控えめにするなどの不適切な思い込みによるところが少なくありません。中年期までの「生活習慣病予防」と「高齢者の「介護予防」はどこかで切り替えが必要なのです。人間福祉を充実したものにするには食・栄養の重要さが改めて認識される必要があります。今回の学会では特に福祉の現場で活躍されている人達がどのような問題意識を持ってどのように対応しているかなど、具体的な事例を基に人間福祉への貢献に務めたいと願っています。

シンポジウムでは「人間福祉における食・栄養の役割」というテーマの下に、福祉、医療の現場で活躍している3人、司会者も入れて4人の 実力者が登壇します。いずれも日本健康・栄養システム学会で大活躍されている方々で、現場での豊富な実践活動に加えて質の高い研究に 精進していらっしゃる頼もしい存在です。食・栄養は人間の生命を支える根源的な要素です。人間の尊厳を守る人間福祉は人としての生き方 に重大な影響を及ぼします。今回のシンポジウムはこの2大要素間の密接な関連を解き明かし、人間福祉の分野に新しい機軸を確立することに 繋がる有益な討論がなされると期待されます。

本大会を通じて、参加者の皆様が人間の命の根源について改めて考え、人間福祉の新たな可能性を探求し、実践に役立つ具体的な知見を持ち帰られることを祈念しております。

[プログラム]

2025年

12月14日日

9:30 - 11:30 研究・実践発表

※会場には売店等ございませんので、 昼食は各自ご準備下さい。

12:20 - 12:45 人間福祉学会総会

13:00 開 会

13:05 - 14:05 基調講演

大森 正英 氏 デーマ 超高齢社会の実態と人間福祉

14:20 - 16:00 シンポジウム

テーマ

人間福祉における食・栄養の役割

シンポジスト

髙田 健人 氏

(十文字学園女子大学 人間生活学部 食物栄養学科)

木村 麻美子氏

(衣笠病院医療技術部 栄養科)

苅部 康子氏

(介護老人保健施設リハパーク舞岡 栄養課)

シンポジスト兼コーディネーター

西宮 弘之 氏

(公益社団法人 神奈川県栄養士会)

16:05 - 16:15 次期大会長挨拶

16:20 - 閉 会



[基調講演講師] 大森 正英 氏 中部学院大学 教授

東京大学医学部卒。同大学大学院博士課程修了。ヴァンダービルト大学医学部研究員、岐阜大学講師、東海女子大学教授、バイオサイエンス研究センター所長、東海女子短期大学学長、東海女子大学学長を経て現職。看護リハビリテーション学部長。岐阜大学大学院講師。

医学博士、保健学博士。専門は栄養生理学、公衆衛生学。

「お問い合わせ・お申し込み」

じ 人間福祉学会事務局 (中部学院大学教育研究支援課内) 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘2-1 [FAX] 0575-29-3000

[TEL] 0575-24-2238 [E-mail] hwsoffice@chubu-gu.ac.jp